

## 17 土木工学専攻

人間社会の文化・文明における土木工学およびその関連技術の位置づけを理解し，国家や地域の減災・防災および環境を考慮しながら，質の高い社会基盤の形成を導く，学理・方法論を総合的かつ専門的に考究するとともに，高い倫理観のもとでその実現を自ら可能とする研究者・技術者，すなわち自ら問題を発掘し，調和の中に解決しうる能力を有する研究者ならびに土木技術者を養成する。

博士前期課程にあつては，総合力・応用力，問題発掘・解決能力の養成を目指し，工学基礎に立脚した高度な専門領域分野の知識と関連境界領域分野の知識を，講義，セミナー，演習などの講義形態を通して修得させ，豊かな「俯瞰力」，高度な「専門力」，それらをすり合わせ，土木工学の分野から社会の持続的発展へ寄与できる「展開力」を有する人材の育成を目指す。

博士後期課程にあつては，土木工学における先見性と新たな学問の創造をも引き出す能力，高度の指導能力，深い専門力，国際的視野を有し，世界の土木工学の発展あるいは社会基盤整備をリードする人材の育成を目指す。

# 名古屋大学大学院工学研究科 土木工学専攻

## 博士後期課程 ディプロマポリシー

- 高度な専門性と幅広い応用力
- 国際的な視野とリーダーシップ・創造力・総合力・俯瞰力
- 国際水準の研究者として未知の挑戦的な課題に取り組み、新たな研究フロンティアを開拓する力
- 次世代の「工学・技術」の創出に貢献する力

学位論文 審査基準：新規性，独自性等高度な学術的価値を有し，学術研究に大きく貢献 **（複数の審査委員による審査）**

【専門科目（セミナー）】  
各専門分野のセミナー  
2A～2E，他

【専門科目（演習）】  
グローバル研究インターンシップ2

前期課程で修得済みの科目を除く各科目

【総合工学科目】

研究指導

博士研究  
学会発表等の  
研究活動

## 博士前期課程 ディプロマポリシー

- 専門性と応用力
- 幅広い国際的な視野と総合力・俯瞰力
- 実践的な研究遂行能力と問題発掘・解決能力
- 次世代の「工学・技術」の持続的発展に寄与できる力

修士論文 **（複数の審査委員による審査）**

【専門科目（セミナー）】  
各専門分野のセミナー  
1A～1D，他

【専門科目（講義）】

社会基盤施設のライフサイクル設計特論，水圏力学特論，地盤工学特論，社会基盤計画学特論，低炭素都市学，数値解析特論，他

【専門科目（演習）】

各専門分野の演習，  
グローバル研究インターンシップ1

【総合工学科目】

イノベーション体験プロジェクト，  
研究インターンシップ，  
先端モビリティ学基礎，  
コミュニケーション学，  
他

他専攻等  
科目

視野を広げるのに  
資する他  
専攻・他  
研究科科  
目

研究指導

修士研究  
学会発表  
等の  
研究活動

【基礎科目】土木工学のフロンティア，土木工学総合プロジェクトA～B，  
途上国開発特論Ⅰ～Ⅱ，環境コミュニケーション，持続可能性と環境学

D3

D2

D1

M2

M1